

# 特定非営利活動法人 神奈川県介護支援専門員協会

## 平成 28 年度事業報告書

### I. 平成 28 年度事業総括

#### 1 全体総括

- ① 職能団体として、協会組織のさらなる強化・充実のために、「特定非営利活動法人」から「一般社団法人」へと法人格の移行ができた。
- ② 協会として、会員である介護支援専門員への資質向上に寄与する諸事業、特に研修事業では、現任介護支援専門員等にかかる制度改正に伴う「新たな法定研修」事業実施への参画と受託をした。  
なお、会員向けとして日常のケアマネジメント実践に不可欠な医療・介護福祉関連分野の専門的知見など諸研修の開催も企画どおり実施した。
- ③ 会員および関係事業所へは、次期 30 年の制度改正など介護保険に関する諸事項や、保険者の動向（国・県・市町村）について、協会としての的確且つ積極的に情報収集や情報提供に努めた。
- ④ 会員や県内地域の連絡会、支援関係事業所等との意見交換、活動状況等実状の把握、現状や課題についての意見収集などを多様な手法でおこなうことができた。
- ⑤ 法人移行や新たな研修体制への取り組みなど組織として重要な課題が山積する状況下にあって、協会事務局は限られた人材で多様な事業の遂行と、会員への連絡調整など、しっかりと重要な任務を果たした。  
が、今後の本法人活動の展開を考えると、事務局体制の拡充が重要な課題と考える。
- ⑥ 県民や利用者らへの「介護保険制度」についての情報提供や啓発活動では、保険者である神奈川県との協働や、新聞等広報媒体による伝達や内容の周知ができ、有用であった。

#### 2 各事業総括

- ① 生涯研修体系構築・推進委員会の下、県との現任者研修等支援会議の開催を始め、主任介護支援専門員研修、及び主任介護支援専門員更新研修の受託、ファ

シリテーターの育成などを、講師等多くの会員の協力を得ながら実施した。  
新たな法定研修として、時間や内容等も大きく変わり、今年度初めての受託研修であったことから、事務対応など後方体制も含め実施状況等振り返りを図り、さらに望ましい研修へとつなげていくことが課題である

- ② 研修事業で「ケアマネジメント力育成」、「多職種連携」、「介護保険制度改正」、「特別」の四分野、6本の研修事業を実施した。

精神科医（岡田クリニック院長 岡田尊司氏）による特別研修は、170名弱の参加者で、活発な意見交換もあり有意義な研修であった。

- ③ 地域連携事業では、「地域包括連携会議」および「地域連携会議」の両事業が、各会議2回計4回開催された。

有識者（県大峯尾氏。厚労省石井氏）を招聘しての講義と意見交換や、地域課題の共有化と対応を演習方式で検討するなど、実践的で且つ有用性の高い研修であった。

- ④ 広報・出版事業では、情報提供としてのホームページ、フェイスブックの管理運営、機関誌の発刊とともに、介護支援専門員実践テキスト（専門更新研修Ⅰ・Ⅱ対応）を発刊した。機関誌の発行や情報提供事業については、今後へ向けてさらなる内容の充実など課題も多く、検討を要している。

- ⑤ 制度改正・調査研究事業は、毎月の定例会開催、12回の社会保障審議会傍聴など制度改正に関する情報収集や、会員への周知・広報を積極的に行った。また、神奈川県歯科医師会など医療関連専門職能団体との調査協力や協働なども実施した。

- ⑥ 協力団体会員会長会議の開催では、9月と1月の2回開催をおこない、今年度は「協会組織の変更」についての意見交換を図り、貴重な意見等を得ることができた。

- ⑦ 第15回神奈川県介護支援専門員研究大会は、横浜市介護支援専門員連絡会との共催で、「新」あらた～これからの街、未来の横浜～をテーマに開催した。有意義且つ実践的な基調講演もあり、好評であった。

- ⑧ 法人組織の変更についての検討会を持ち、監事や司法書士からの助言、会員への広報等を図りながら移行を進めることができた。

## Ⅱ. 平成 28 年度事業内容

### 1. 介護支援専門員生涯研修体系構築・推進事業

利用者本位の介護支援専門員を養成・研修するための事業（定款第 5 条第 1 号事業）

#### (1) 生涯研修体系構築・推進委員会

##### 1. 委員会開催 7/6（水）

- ・各部会、委員会報告・自己評価シート集計結果の確認・新法定研修での介護支援専門員成長ステップについて・ファシリテーター育成研修の実施報告、研修人材登録制度の実施について・現任者研修等支援会議の受託について、検討を行った。

##### 2. 部 会

###### ①実務研修部会（神奈川県社協、横浜市社協受託事業）

介護支援専門員の生涯研修体系の一環である「実務研修」の前期プログラム企画、実習プログラムへの委員派遣を行い、実務に即した研修が実施できるよう支援をおこなった。

- ・部会開催 4/17（水）5/25（水）6/29（水）7/25（月）8/30（火）9/26（月）  
10/24（月）11/24（木）1/23（月）

###### ②主任介護支援専門員研修部会（神奈川県受託事業）

ケアマネジメントを適切かつ円滑に提供するための知識と技術を修得した主任介護支援専門員を養成することを目的に、主任介護支援専門員研修を開催した。

- ・部会開催 4/7（木）5/23（月）6/23（木）7/22（金）8/25（木）9/22（月）  
10/17（月）11/14（月）12/12（月）1/10（火）2/14（火）3/21（火）
- ・ファシリテーター説明会 8/18（木）8/22（月）10/3（月）
- ・研修会開催 8/31（水）～12/10（土）の期間で開催。12日間研修。
- ・修了者 270 名
- ・ファシリテーター育成研修応用編の開催 7/9（土）  
講師：伊庭 裕美氏（あいケアマネジメントサービス）  
参加者 77 名

###### ③実務従事者フォローアップ研修部会

平成 27 年度まで県委託事業として開催していた実務従事者基礎研修の代替の研修として実施した。実務研修修了後においても継続的に研修を実施することにより、必要な知識、技能の取得を図り、介護支援専門員の質の向上を

図ることを目的に研修を開催した。

- ・部会開催 4/4 (月) 5/9 (月) 6/6 (月) 7/11 (月) 8/8 (月) 1/11 (水)
- ・ファシリテーター説明会 9/13 (火)
- ・研修会開催 10/3 (月) ~11/28 (月) の期間で開催。3日間研修×4コース。
- ・修了者 352名

#### ④専門更新研修部会

介護支援専門員の生涯研修体系の一環である、専門・更新研修において、実務に即した研修が実施できるよう支援し、研修評価に関する内容の点検修正、ファシリテーター育成研修を開催した。

- ・部会開催 5/18 (水) 6/15 (水) 7/27 (水) 12/5 (月) 1/18 (水) 2/23 (木)
- ・ファシリテーター育成研修の開催
  - 第1回 6/24 (金) ファシリテーションを学び実践する  
講師 峯尾 武巳氏 (神奈川県立保健福祉大学)  
参加者 124名
  - 第2回 11/18 (金) 学びを促すファシリの基本  
講師 石井 宏明氏  
(HEART AND BRAIN COMMUNICATION)  
参加者 115名

#### ⑤主任介護支援専門員更新研修部会 (神奈川県受託事業)

主任介護支援専門員に対して継続的な資質向上を図るための研修を実施し、主任介護支援専門員の役割を果たしていくため必要な能力の保持・向上をはかった。

- ・部会開催 4/5 (火) 5/9 (月) 6/8 (水) 7/13 (水) 8/10 (水) 9/14 (水)  
10/12 (水) 11/16 (水) 12/7 (水) 1/11 (水) 3/15 (水)
- ・ファシリテーター説明会 11/22 (火)
- ・研修会開催 12/14 (水) ~3/25 (土) の期間で開催。8日間研修。
- ・修了者 292名

#### ⑥神奈川県現任研修等支援会議の開催 (神奈川県受託事業)

介護支援専門員の資質向上と専門性を高める生涯研修体系の一環としての研修実施を推進し、会議の実効性を確保するために職能団体等関係機関の研修実施団体と意見交換し共通認識をもち、必要な提案を神奈川県に行なった。

- ・現任者研修等支援会議 3/14 (火)
- ・現任者研修等担当国会議 8/3 (水) 12/12 (月)

## 2. 研修事業

利用者本位の介護支援専門員を養成・研修するための事業（定款第5条第1号事業）

### 開催実績

(1) 委員会開催 4/21 (木) 5/19 (木) 6/30(木) 7/21 (木) 8/25 (木) 9/15 (木)  
10/20 (木) 11/17 (木) 12/15 (木) 3/16 (木)

### (2) ケアマネジメント育成研修

実務に従事している現任の介護支援専門員を対象に、ケアマネジメントに関連する各課題をテーマに、実践に活かせる支援手法や、アプローチのための視点・技術などを学習する事によって、資質の向上を目的として開催した。

- ・ケアプラン作成研修（居宅編）6/10（金）7/13（水）8/19（金）の3回連続研修

講師：阿部 充宏氏（介護の未来研究研修センター代表）

参加者：29名

- ・対人援助技術研修 対人援助を築く成功の秘訣9/20（火）

講師：諸富 祥彦氏（明治大学教授）

参加者：99名

- ・支援困難研修 10/15（土）

講師：高山 直樹氏（東洋大学教授）

参加者：66名

### (3) 多職種連携研修

地域包括ケアシステムの構築にむけて、専門職の視点を学び必要な多職種との連携に役立てた。

- ・遺品整理のプロは見た！現場は語る孤独死と高齢者のゴミ問題 2/17（金）

講師：杉山 良久氏（あんしんネット）

参加者 39名

### (4) 介護保険制度改正研修

介護保険制度を取り巻く現状、そして国の動向を適切に把握し、制度改正を受けて、ケアマネジャーとしてどのような動き、対応が求められるか、具体的なポイントを学んだ。

- ・制度改正研修 1/25（水）

講師：松田 智之氏（ケアプラン銀河）高野 龍昭氏（東洋大学教授）

参加者：114名

#### (5) 特別研修

利用者、ご家族など精神障害を抱える方との対応が課題となっているケアマネジャーが多いことから、専門家の講義を企画した。受講生の質問に講師が答えるなど、本会ならではの一体感のある研修となった。

- ・さまざまな精神障害を抱える方へ援助職者としての向き合い方 10/23 (日)  
講師：岡田 尊司氏 (岡田クリニック院長)  
参加者：161名

### 3. 地域連携事業

保健・福祉のネットワークを構築支援するための事業 (定款第5条第2号事業)

#### (1) 地域包括連携会議開催事業

神奈川県からの情報提供、各市町村の情報交換、地域包括支援センターの実践を通して、地域包括支援センターを取り巻く課題抽出を行い、地域包括支援センター及び主任介護支援専門員をはじめとする各職種の役割・機能を検討した。

①部会開催 4/22 (金) 5/24 (火) 9/12 (月) 10/24 (月) 2/20 (月) 3/22 (水)

#### ②地域包括連携会議の開催

- ・第1回地域包括連携会議 10/4 (火)

「地域ケア会議」講師 峯尾 武巳氏 (神奈川県立保健福祉大学)

参加者 68名

- ・第2回地域包括連携会議 3/1 (水)

「地域包括ケアシステムの深化・推進」講師 石井 義恭氏 (厚生労働省総務課)

参加者 56名

#### (2) 地域連絡会ネットワーク事業

会議において、本会活動報告、各地域における介護支援専門員の現状や課題の共有と解決策の検討、情報交換及び意見集約を行う。また、本会の他委員会と連携を取りながら、今後の法改正等の情報共有と課題の現状把握を行った。

①部会開催 4/19 (火) 5/17 (火) 8/26 (金) 10/3 (月) 11/2 (水) 2/1 (水)  
3/15 (水)

#### ②地域連携会議の開催

- ・第1回地域連携会議 9/15 (木)

「ケアマネジメントプロセスの再確認」講師 三橋 由佳氏

(さいわい訪問看護ステーション)

参加者 62 名

- ・ 第 2 回地域連携会議 2/13 (月)

「高齢者の安全について」講師 藤澤 武史氏

(神奈川県警察本部生活安全総務課)

「地域資源のつなぎ方～エコマップを活用しよう～」

講師 中村 肇氏 (川崎市健康福祉局長寿社会部)

参加者 56 名

### (3) 地域包括支援センター職員研修 (神奈川県受託事業)

地域包括支援センターの新任及び勤務する予定の主任介護支援専門員、社会福祉士、保健師等に対し、業務を行う上で必要な知識の習得及び技術の向上を図るための研修を実施し、もって地域包括支援センターの適切な運営を確保することを目的として実施した。

①部会開催 6/28 (火) 7/28 (木) 9/23(金)12/9(金)

②初任者研修 8/19 (金) 8/24 (水) 修了者 86 名

③現任者研修 10/29(土) 11/26 (土) 修了者 110 名

## 4. 広報・出版事業

情報提供及び相談に関する事業 (定款第 5 条第 3 号事業)

介護保険制度上の情報を提供することにより、介護支援専門員の活動をサポートする。また、引き続き協力団体、賛助会員のネットワークを構築し、協会からの情報提供のほか、会員相互間の情報交換を促進した。

### (1) 委員会開催

8/3 (水) 1/18 (水)

### (2) 情報提供事業

- ・ ホームページ「ケアマネの森」管理運営
- ・ フェイスブック管理運営

### (3) 機関誌発行事業

- ・ 「ケアマネ通信」11 月、3 月発刊

### (4) 出版事業

- ・ 介護支援専門員実践テキストの発刊

- ・ ケアマネジャー試験パーフェクトガイド 2016、2017 版発刊

(5) 介護支援専門員養成講座

ケアマネジャー受験準備ポイント講座 8/9 (火)

講師：阿部 充弘氏 (介護の未来研究研修センター代表)

参加者 69 名

5. 制度改正・調査研究事業

調査・研究・提言に関する事業 (定款第 5 条第 4 号事業)

制度改正におけるアンケート調査を行い、ケアマネジャーそして利用者等の現状を把握し、次期改正へ向けた検討を行った。

(1) 委員会開催

4/5 (火) 5/10 (火) 6/7 (火) 7/5 (火) 8/2 (火) 9/6 (火) 10/4 (火)  
11/1 (火) 12/6 (火) 1/10 (火) 2/7 (火) 3/7 (火)

(2) 社会保障審議会傍聴

第 57 回介護保険部会 (4/22)  
第 58 回介護保険部会 (5/25)  
第 59 回介護保険部会 (6/3)  
第 61 回介護保険部会 (8/19)  
第 62 回介護保険部会 (8/31)  
第 63 回介護保険部会 (9/7)  
第 64 回介護保険部会 (9/23)  
第 65 回介護保険部会 (9/30)  
第 66 回介護保険部会 (10/12)  
第 67 回介護保険部会 (10/19)  
第 68 回介護保険部会 (11/16)  
第 69 回介護保険部会 (11/25)

(3) 調査

- ・ 神奈川県医療ソーシャルワーカー協会、神奈川県精神保健福祉士協会と協働し「地域生活を支援する専門職の医療と介護の連携における意識調査」を実施。
- ・ 一般社団法人神奈川県歯科医師会から依頼のあった「歯科診療の送迎に係るアンケート調査」を実施し集計。集計結果を神奈川県歯科医師会へ提出した。
- ・ 福祉用具アンケートを実施。集計、分析をおこなった。



#### (4) 研修

研修委員会と共同で、次期改正へ向けた研修事業を行った。1/25 (水)

#### 5. 協力団体会員会長会議の開催

保健・医療・福祉のネットワークを構築・支援するための事業（定款第5条第2号事業）

協力団体会員会長会議を開催し介護支援専門員のあるべき姿、地域連携のあり方を検討した。

第1回 9/13 (火) 出席者 16 団体 17 名 常任委員 7 名

会議テーマ

- ・協会組織の変更について
- ・県協会への入会促進に向けて
- ・各地域の問題、課題、制度改正へ向けて

第2回 1/24 (火) 出席者 18 団体 18 名 常任委員 8 名

会議テーマ

- ・一般社団法人への移行について
- ・各連絡会との情報交換
- ・県協会活動の進捗状況の報告

#### 6. 災害支援事業

その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第5条第5号事業）

かながわ災害福祉広域支援ネットワークと協力締結を結び県内の行政機関・関係支援団体等との連携を計り、防災等有事への寄与を図った。

##### (1) 委員会開催

5/10 (火) 6/15 (水) 7/11 (月) 12/12 (月) 1/31 (火) 2/27 (月)

##### (2) 活動

- ・神奈川県主催かながわ災害福祉広域支援ネットワークへの参加
- ・平成28年熊本地震の発生に伴う社会福祉施設等への介護職員等の派遣の調査依頼、周知協力
- ・熊本等地震関連災害支援募金を会員へ呼びかけ、日本赤十字社に100,000円、熊本県介護支援専門員協会へ169,939円の送金をした。

## 7. 研修関連特別事業

利用者本位の介護支援専門員を養成・研修するための事業（定款第5条第1号事業）

昨年度に引き続き「特別委員会」を設置し、法定研修の受託・参画等協力について、実施年度として事業体制等最終確認を図り、研修事業の定着へと移行した。

### (1) 委員会開催

4/12（火）

### (2) 研修会開催

課題整理総括表研修 9/14（水）

講師：齊木 大氏（日本総合研究所）

色部 恭子氏（ホッとスペース中原）

参加者 127名

## 8. 第15回神奈川県介護支援専門員研究大会

利用者本位の介護支援専門員を養成・研修するための事業（定款第5条第1号事業）

### (1) 委員会開催

4/25（木）5/23（月）6/27（月）7/25（月）9/12（月）9/26（月）10/24（月）  
11/28（月）12/2（月）1/16（月）

### (2) 研究大会開催

1/21（土）横浜市社会福祉センター

テーマ「新」あらた-これからの街、未来の横浜-

参加者 166名

## 9. 一般社団化検討事業

その他本会の目的を達成するために必要な事業（定款第5条第5号事業）

### (1) 委員会開催

5/24（火）8/4（木）9/2（金）